

全国の学校と企業をつなぐ
オンラインキャリア教育プログラム

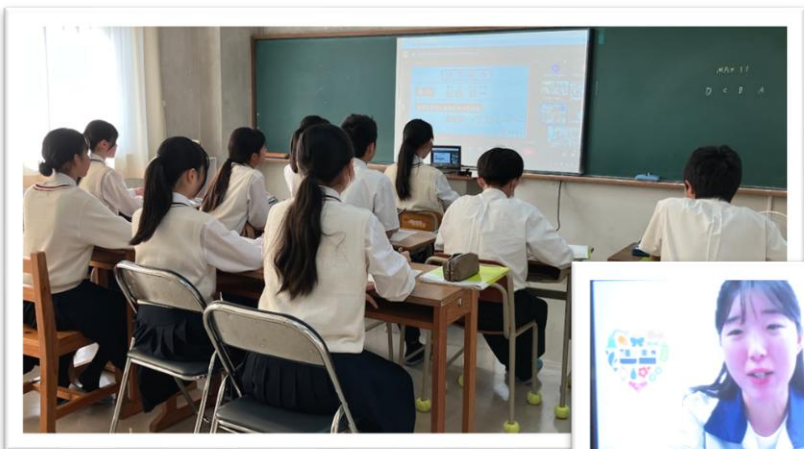
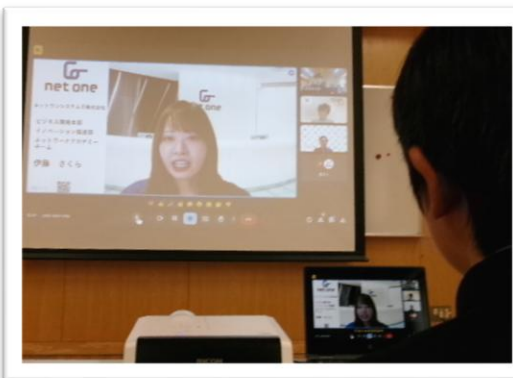


キャリアチャレンジデイ On-line Meets

2024年度 実施報告書



2025年1月27日(月)



● はじめに

全国の学校および企業の皆様と連携してキャリア教育を推進する
本プログラム「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」は、
皆様のご協力のもと、2024年度は全国21校で実施することができました。

コロナ禍が終わり、対面での出張授業を求める学校が増える中での実施でしたが、
オンラインだからこそ遠隔地の方と交流ができる貴重な機会として、学校の先生方にも
好評をいただくことができました。

ご参加いただいた学校の教員・生徒のみなさん、ご参画いただいた企業の皆様、地方
自治体単位で実施くださった教育委員会の皆様、また関心を寄せてくださった教育関係
者の皆様に改めて御礼申し上げます。

今年度も、学校・企業の皆様それぞれから、学習の深まりや、働くことや会社に
対する新しい視点の獲得など、生徒たちだけでなく、本プログラムに関わってくださった
皆様の意識の変化や、新しい一歩に触れさせていただくことができました。

来年度もさらなる進化・発展のため全力を尽くしていく所存です。
皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

● 目次

1.はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P.2
2.プロジェクト発足の経緯と実績・・・・・・・・	P.3
3.2024年度 実績詳細・・・・・・・・・・・・・・・・	P.4
5.プログラム概要・・・・・・・・・・・・・・・・	P.9
6.実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・	P.11
7.効果測定結果（抜粋）・・・・・・・・	P.12
8.授業の様子・・・・・・・・・・・・・・・・	P.16

●プロジェクト発足の経緯と実績

「キャリアチャレンジデイ」とは、東日本大震災の被害により、実施していた「職場体験学習」の受け入れ先が確保できなかった岩手県大船渡市でスタートしたキャリア教育プログラムです。さらに2020年度、「COVID-19」の影響により、多くの学校で「職場体験」の実施ができない状況にある学校に向け、企業と連携して全国の中学校へキャリア教育のオンライン授業を届ける「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」を企画・実施し、今年で4年目となりました。今年度も、感染症対策、キャリア教育の在り方の変化など多様な状況にある学校に向けて、支援を行いました。

コロナ禍による教育現場の課題と学校の実情の変化

全国の中学校で
職場体験や課外授業の内容の見直し

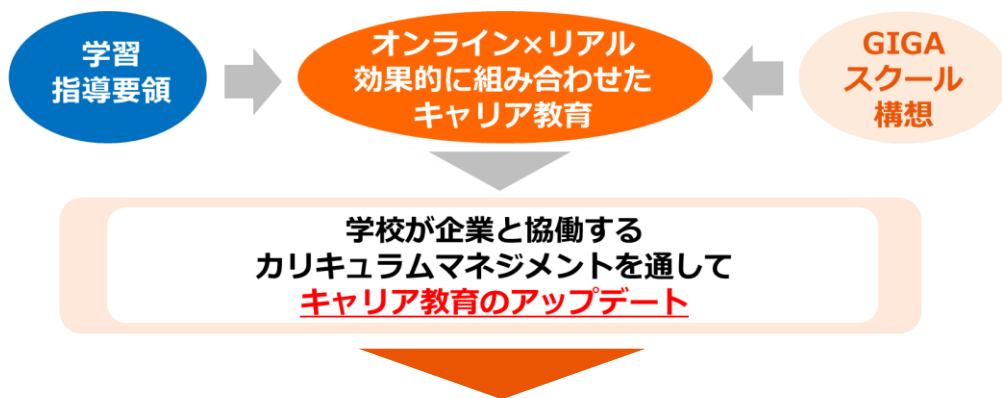
企業も実施していた
教育支援や職場体験受入体制の変化



全国の小中学校での
GIGAスクール構想の推進

キャリア教育の進化
職場の“体験”だけではなく学びの提供

株式会社キャリアリンクならではのソリューション



キャリアチャレンジデイ
On-line Meets

累計実績(2020年度～)

- 学校 延べ**150校**(生徒数 約20,000名)の参加
- 企業 延べ**74社**(講師・関係者 約130名)の参加
- キャリア教育コーディネーター 延べ**80名**の参加

● 2024年度 実績詳細

● 実施地域

 参加学校数

全国 **21**校



全国**14**都道府県から
21校の学校が参加

全7回の授業を実施

約**2,500**名の生徒が受講

北海道・岩手県・石川県・埼玉県・
東京都・神奈川県・岐阜県・愛知
県・奈良県・大阪府・兵庫県・広島
県・福岡県・宮崎県

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数
第1回	9月24日（火）	北海道県	釧路市立桜が丘中学校	31
		埼玉県	戸田市立美笹中学校	102
		東京都	渋谷区立原宿外苑中学校	113
第2回	10月23日（水）	広島県	広島大学附属中・高等学校	124
		大阪府	松原市立松原第五中学校 ※学校事情により授業動画の視聴	120
		神奈川県	相模原市立新町中学校	154
第3回	10月30日（水）	宮崎県	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校・ 附属中学校	40
		福岡県	行橋市立行橋中学校	223
		愛知県	豊田市立藤岡南中学校	124

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数
第4回	11月6日(水)	愛知県	豊田市立逢妻中学校	278
		岩手府	花巻市立宮野目中学校	48
		北海道	札幌市立東月寒中学校	171
第5回	11月15日(金)	大阪府	大阪市立大正中央中学校	63
		奈良県	広陵町立真美ヶ丘中学校	112
		石川県	かほく市立河北台中学校	107
第6回	12月4日(水)	兵庫府	南あわじ市立沼島中学校	21
		北海道	帯広市立緑園中学校	100
		岐阜県	岐阜市立青山中学校	124
第7回	12月11日(水)	北海道	北海道登別明日中等教育学校	79
		岐阜県	大垣市立星和中学校	176
		大阪府	茨木市立養精中学校	236

● 参画企業一覧

全7回の授業実施に対して、**8企業・団体**、**11名**の講師が参画し各開催日ごとに4企業に登壇いただき、2コマの授業を行ったため、延べ**32回**の授業を実施しました。



CITIZEN



いけ、技術に想いをのせて
HISAKA

NOMURA



阪急阪神ホールディングスグループ

企業名	講師数	職種名
ネットワークシステムズ株式会社	1	インストラクター
シチズンマシナリー株式会社	1	法務
川崎重工業株式会社	1	新規事業開発
株式会社日阪製作所	1	新規事業開発
野村ホールディングス株式会社	2	サステナビリティ推進
住友ファーマ株式会社	2	創薬研究
三井化学株式会社	1	人事
阪急阪神ホールディングス株式会社	2	鉄道土木技術者/建築士

※企業情報の掲載順は順不同

● 広報発信

本プロジェクトは、関係者の皆様にもご協力をいただき、積極的に広報発信を実施しております。

【参加校】



プレスリリースによる発信

新聞社による発信



学年通信による発信

発表会 (学校関係者向け)による発信

【事務局】



各種メディアへの発信

実施レポートの発信

●プログラム概要

企業とつながるオンラインキャリア教育プログラム

全国の中学校でキャリア教育のための活動として定着している「職場体験学習」。
 コロナ禍を経て活動内容や方法が見直される中、学校と企業をオンラインでつなぐことで、実社会で活躍する多様な企業の方々のおもいや考えを知り、仕事や働くことについて学びを深める場を提供します。それが、「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」プログラムです。

●プログラム全体像



- 中学1～3年生対象
- ワークシート、ティーチャーズガイド、映像教材など授業に必要なツールを無償提供
- オンラインミーティングは4企業と3校を同時接続

全国の学校とつながることで
 他の学校の生徒の考えも
 参考にさせることができました！



<プログラム構成>

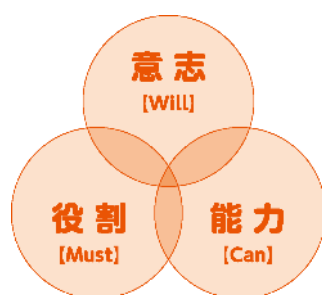


<学習の流れ>

オンラインミーティングでのインタビューに向けて、オンラインインタビューに必要なスキルを育成し、自身の興味・関心をもとに、より価値ある質問ができるよう検討・準備する。
 オンラインミーティングの後は、講師に直接聞くことのできた内容を全体で共有し、自身のこれからの生き方の参考にする。

授業	内容	ねらい
①	業種・職種の理解	・「働くこと」について考え、「職業・職種」について知る。
②	インタビュー内容の検討	・企業、団体やそこで働く人について調べ、インタビュー内容を考える。
③	インタビューの準備	・オンラインミーティング当日と同じグループでインタビューの優先順位を決める。
④	オンラインミーティング	・実社会で働く人とオンラインで接続し、インタビューを行う。
⑤	ふりかえり・まとめ	・インタビューレポートをまとめ、全体で共有し、ふりかえる。 ・自身の将来について考える。

●プログラムのねらいとオンラインミーティング



【役割理解】

- ・社会や会社における多様な業種・職種の役割とその重要性を理解する。

【能力育成】

- ・職業における必要な能力には、どのようなものがあるのかを理解する。
- ・ICTを活用して協働する力を育成する。（一人一台端末の活用を推奨）

【職業観・生き方に関する価値観】

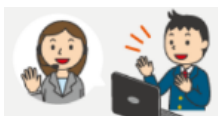
- ・多様な大人の生き方に関する価値観（「意志」「役割」「能力」）を参考に、自分が将来、生きていくために大切だと思うことは何かを明らかにする。

オンラインミーティング（1回＝1時間×2コマ）



講師トークパート （約20分）

企業講師が、会社の「意志」（理念・ミッション）や社会的「役割」、また講師自身の仕事や価値観（意志・役割・能力）について話をする。



生徒インタビューパート （約25分）

企業講師の話を聞いて、事前に調べた内容も踏まえ、企業講師に直接質問する。3校同時接続による他校の生徒の質問も聞くことができる。

企業講師とのオンラインミーティングで

多様な職業と、そこで働く人の「生き方」にふれることを通して働くことについて考えるときに大切なこととは何かを明らかにし、これからの「生き方」について考える。



企業講師

オンラインミーティングでは、SDGsに関連する実際の企業の取組についてもお伝えします！

★学びの効果を高めるサポート

講師への研修やトーク用スライド制作のアドバイスを通して、活動の内容に則した学習効果を担保。

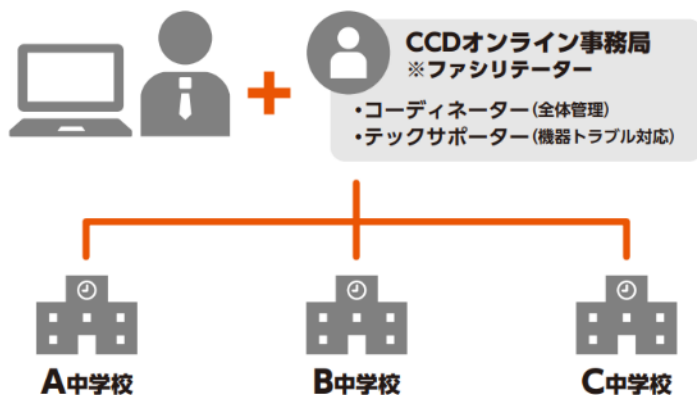
オンラインミーティング共通の当日スケジュール

時間	実施項目
8:30～9:30 / 12:30～13:30	接続確認（学校・企業・コーディネーター）
9:30～10:20 / 13:30～14:20	1コマ目
10:20～10:30 / 14:20～14:30	10分休憩（ブース移動時間）
10:30～11:20 / 14:30～15:20	2コマ目
11:20～12:30 / 15:20～16:30	ふりかえり（企業・コーディネーター）

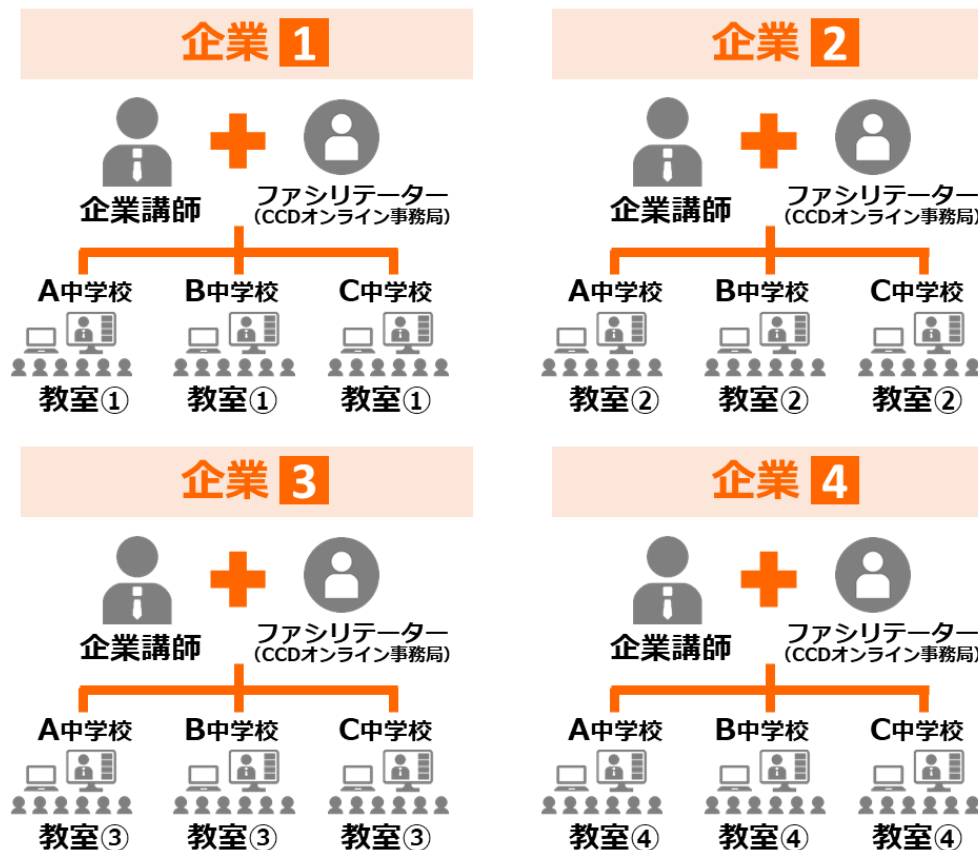
● 実施体制

企業講師の接続イメージ

オンラインツールを使って接続し、3校に向けて授業実施。



A中学校の接続イメージ



● 効果測定結果（抜粋）

● 調査概要（教員・生徒・講師）

本プロジェクトにおいて、教員・生徒には授業実施による資質・能力育成などの教育効果（基礎的・汎用的能力や職業観・勤労観の醸成）を測るため、アンケート調査をメインに効果測定を行いました。また、講師にはプロジェクト参画の有効性やメリットについてアンケート調査を行いました。※一部個別ヒアリングも含む

調査項目と実施の流れ

調査実施項目	授業後
生徒アンケート	事後アンケート回答（21校 2,006名）
教員アンケート	事後アンケート回答（18校 78名） 17,20,5
講師アンケート	事後アンケート回答（社 9名）

※講師アンケートについては、講師以外に窓口となった関係者の方にもご回答をいただきました。

● 調査結果要約

生徒について



- 働くことや将来の考え方について、**78%の生徒に変容あり**。
- 仕事や働くことについて**肯定的な印象に変化**。多くの生徒が、仕事や働くということについて、実施前は自分や生活を中心とした視点で捉えていたが、実施後は**社会視点（貢献、社会、役に立つ）や意志・使命感（やりがい、達成感）**で捉えるように視点が変化。また働くことで**喜びや充実感も得られることを知り、将来について考える意欲が向上**。

教員について



- キャリアチャレンジデイに**99%の教員が「満足している」と回答**。
- 実施のメリットとして、**職場体験と両方実施することでキャリア学習として効果が高い**、実施をきっかけに**教員の学びにもなりキャリア教育の計画について改善するキッカケ**となった、**働く人の思いや価値観に触れられること、地域・距離的な限定なく多種多様な企業講師からの話を聞くことができる、インタビューを通した双方向の学びがある、地域の異なる他校と合同なので良い刺激になったなどの教育的な効果と、準備・調整のしやすさ、授業サイト、教材を含む充実した内容などの運営面に対する評価など、多くの意見あり**。

講師について



- キャリアチャレンジデイに**100%の企業・団体が「満足している」と回答**。
- 地域・距離に限定なく、一度にさまざまな学校と繋がれると高評価。
- キャリアチャレンジデイ実施のメリットとして、**オンライン実施で参加学校数・生徒数が多く、教員含めて自社の認知度を高めるのに有効**、多くの生徒の**今後のキャリアや人生にも影響を与えられたと**感じることができ、**やりがいがあったこと、また講師自身や自社を見つめなおすきっかけになった**などの意見あり。

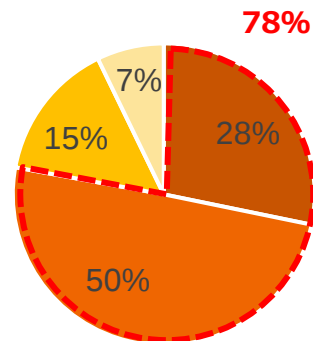
● 生徒アンケート結果要約



キャリアチャレンジデイを通して、
働くことや将来についての考えに変化がありましたか

	生徒数	%
とても変化があった	577	28%
小さな変化があった	1009	50%
あまり変化はない	300	15%
全く変化がない	148	7%
合計	2034	100%

- ・とても変化があった
- ・変化があった
- ・あまり変化がなかった
- ・まったく変化がなかった



● **78%**が働くことや将来についての考えに変化があったと回答。

N = 2034

理由を教えてください

※変化があった（「とても変化があった」「小さな変化があった」を選択）と回答した生徒の理由を一部抜粋

■ 将来について考えるようになった

- ・自分にはどのような職業があるのか、そしてどのような役職があるのかを知りたい機会だと思った。
- ・意思をもって人々のことを思って働くというところがいいと思い**自分も働いたら、その志**でしたい。
- ・お話を聞く前は、仕事っていうのはすごくふわっとして印象があったけど、仕事をしている人の話を聞いて、**仕事の具体的なイメージが湧いてくるようになりました。**・仕事にあまり興味関心がなかったけどこの活動を通じて**自分のこれからを考える機会になった。**
- ・働くことはただ退屈なことだと思っていたけれど、それを乗り越えることで得られる達成感があるんだなと思ったし、**働くことについてもっと考えたい**と思った。・**将来に希望を持った。働くことに楽しみを感じられた。**
- ・自分がよく知っている会社でも、知らない裏の話があって**とても興味がわいてきた。**

■ 今やるべきことがわかった・今やっていることが将来に繋がるのがわかった

- ・将来働くために**学生のうちからいろいろなことを経験したりしておく**と将来役立つと思った。・話を聞いていて、**自分がしたいことが将来につながって**くると知ることができた。
- ・今まで、「好き」を仕事にするのは難しいことで、仕事はそのような観点で決めるものではないと思っていたけど、**夢や仕事は「好き」で決めてもよく、また変わってもよい**ということを学んだ。
- ・今まで職業ということに対して漠然としたイメージしかもっていなかったけど、お話を伺うことで**1つの会社にもたくさんの役割があり、それぞれが自分の役割をこなしている**と知り、**今の学校生活に交えながら具体的なイメージを持つことができた。**
- ・今から、**将来のために何をしたいのかというのが具体的に分かった。**・どんな仕事にどんな経験がいけるかわからないので、**いろいろなことを経験していこう**と思った。・働くことがどんなことなのかやってみたいとわからないけど就職してから頑張ったり就職直前に頑張るのではなく**中学生の今から将来について考え努力していく**ということが分かった

■ 選択肢のひろがりや価値観の変化

- ・自分の好きなことを仕事にするのではなく、その**裏方などの仕事も楽しそう**と思った。
- ・働くとはただお金を稼ぐだけだと思っていたけどキャリアチャレンジデイを通して**いろいろ考え方が変わった。**今まで**知らなかった仕事も面白さや、魅力があった。**
- ・今までは安定して収入を得られれば良いかなと思っていたけれど、今回聞いた人は、どの人も**自分がやりたいと思ったところに入っている**のを見て、自分が楽しくできる仕事ができる場所でやっているんだなと思い、**収入だけの自分の頭に変化が起きました。**
- ・長い事同じことをやることはすごいと思いました。私は将来ちゃんと働きたいと思えるようないい職業についているのか、お金を稼げているのか不安なので、**職業について話を聞いて働いている人たちに憧れをもてて良かった。**
- ・働くことはあまり誰のためになっているのかがよくわかっていなかったけれど、キャリアチャレンジデイを通して、**働く人は働く人の考え方、目標、働きがいがあり、世界中の人々が誰かが働くことで助けられている**と知ることができた。
- ・働くことに関してお金を稼ぐためだと思っていたが、**人々の安心安全という考え**ができた。
- ・講師の方の話を聞くうちに**自分の得意なことや好きなことを仕事に生かすことの大切さを学ぶことができました。**そのような学びがあったことで**将来の仕事の選択肢が広がりました。**

■ 仕事（働くこと）へのイメージが変わった

- ・仕事というのはとても厳しい感じがしていたけど話を聞いて**その考えが変わった。**・今までは会社で働いている人は会社で働いている人という仕事としか考えていなかったけど、**会社で働いている人の中にもいろいろな役割があり、その会社もそれぞれ特色があると**気が付いた。
- ・いろいろな仕事があることを知り、**どんな角度から見るとしても仕事の感じ方が変わる**ことを知った。
- ・実際に働いていることで**助かる人がたくさんいる**ということがしっかりと理解できたので**働く意味が具体的にわかった。**
- ・自分が好きなことを仕事に活かして、やりがいをもって働けることも**とても大切だ**と思いました。

● 「あまり変化がなかった」「変化がなかった」と回答した生徒の理由としては、「将来の夢ややりたいことが決まっている」「これまですでに考えてきたこと」という回答が多くみられたが、そのような中にも「目的が同じならば道は一つではないことがわかった」「改めて将来を考えてみようと思った」といった考えの幅が広がるような意見も出ていた。

● 生徒の学び（講師へのメッセージから読み取る学び）

講師へのメッセージより、生徒の気づきと学びを整理しました。

※特徴的なものを一部抜粋・編集・要約しています。

■ ネットワンシステムズ株式会社

企業の役割、ICT人材の重要性、必要なスキル、挑戦の意義、社会貢献について深く学び、将来のキャリアに対する考え方が変わった

- ・安定した通信環境を整える
- ・ICT業界における人材不足の深刻さを認識
- ・プレゼンテーション能力や、コミュニケーション能力は、将来私も働いたときに大切にしたい
- ・挑戦することの大切さや、コミュニケーション能力をつけるための方法などを実践してみたい

■ シチズンマシナリー株式会社

仕事とプライベートの両立や、働くことが社会に貢献することを学び、将来の職業選択に対する不安が軽減

- ・一つの事に集中するのではなく、幅広い視点で考えることが大切
- ・工作機械が工業製品の要であり、工業社会を支えている
- ・じっくり考えて将来の夢を決めることが重要
- ・法律の視点から会社を支える仕事の意義
- ・会社に入ることを怖がらずに、自分がやりたいことをやり続けるのがいい

■ 川崎重工業株式会社

多くの学びとインスピレーションを与え、将来の職業選択に対する意識を高める機会となった

- ・講師の方がやっていること、想いに強く誇りを持っている
- ・仕事には色々な能力がいる、たとえばコミュニケーション能力や想像力
- ・ロケットの利益や、ロケットの構造などが色々知れて面白かった
- ・何度失敗しても立ち上がる心が大事
- ・自分の好きなことを貫き続ける大切さや、仲間と協力することの大切さ

■ 株式会社日阪製作所

ものづくりの楽しさや仕事のやりがい、社会貢献の重要性、誠心の価値、将来への意欲を学び、感銘を受けた

- ・自分の得意なことと好きなことを合わせて仕事にしたい
- ・仕事はたいへんだけれど自分の好きなことを仕事にできると自然と仕事も楽しくなる
- ・自分の好きなことや得意なことを仕事にできてすごい
- ・誠心を大切にしているということが、心に残った
- ・将来のために今出来ることが分かった

■ 野村ホールディングス株式会社

コミュニケーション能力、金融業界への理解、信頼の重要性を学び、将来に向けた意識を高めることができた

- ・やはりコミュニケーション能力が絶対必要
- ・コミュニケーション能力、語学力、達成感を持つておくことが大切
- ・金融を通じて真に豊かな社会を想像するという意思
- ・『苦手なことをあえてチャレンジしようと思った。』という言葉
- ・お金に関わる大事な企業だからこそ、『誠実』なことが大事

■ 住友ファーマ株式会社

取組を知り、開発の大変さを理解し、将来の職業選択に対する考え方にも影響を受けた

- ・薬を承認されるのに9年～16年かかる
- ・心の病気は誰にでも起こりうる
- ・患者さんファースト
- ・自分も講師の方のようにしっかり仕事ができる人になりたい
- ・ちゃんと意見を言ったほうがいいとわかった
- ・社会に貢献しようとする姿勢

■ 三井化学株式会社

コミュニケーションの大切さへの理解、将来に向けた意識の変化や具体的な行動への動機づけになった

- ・コミュニケーション能力が大切
- ・相手の目線になって物事を捉えることが重要
- ・楽しそうな職場
- ・地球環境を考えた製品作り
- ・将来の夢を持ちたい
- ・自分の『何か』を見つけた

■ 阪急阪神ホールディングス株式会社

将来の職業選択に対する考え方や企業の社会的役割、社会貢献の意義について多く学びを得た

- ・将来のことはゆっくり考えていい
- ・人がいないなら、乗ってくれる人をつくればいいという考え方
- ・調整力・想像力・コミュニケーション力が必要
- ・6つの事業を行っていて、安心・快適と夢・感動を届けるために地域のまちづくりに貢献
- ・働くことは、自分のためだけではなく、お客様に喜んでもらえるようにするため

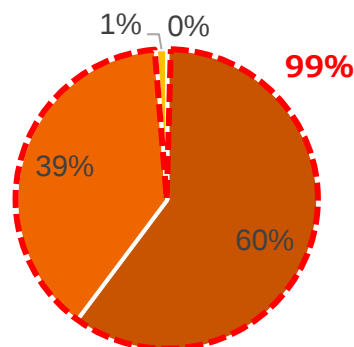
● 教員アンケート結果要約



キャリアチャレンジデイの満足度を教えてください

	教員数	%
とても満足している	50	60%
満足している	32	39%
あまり満足していない	1	1%
期待とは違った	0	0%
合計	83	100%

- ・とても満足している
- ・満足している
- ・あまり満足していない
- ・期待とは違った



● 99%が本プロジェクトに満足していると肯定的な回答

N=83

満足度の理由を教えてください。 ※一部抜粋

企業の方々から直接話を聞くことができたことは非常に貴重な経験

世界を視野に入れているような大企業で働いている方のお話を伺うことは**貴重な経験**であり、企業が**様々な職種が複雑に関わり合っていることを知る機会**となり、**進路選択の幅を広げるきっかけ**になったと思います。/ **実際のお仕事に必要な役割・能力・意志を教えてください、「はたらく」ことの具体的な想像**ができた。/ **社会人の立場から「今こういう力をつけておいてほしい」という話をいただいた/仕事の内容だけでなく理念ややりがいなど働くことの意義**についても説明してくれた/狭い世界からの脱却が生徒にとっても**刺激的であり、魅力的であり、意義のあることだ/学校生活では聞けない話を聞くことができた**

「働くことの意義」を知り、将来を考えると時の気持ちや考え方に变化

生徒の**働く気持ちに変化がみられた/職場体験では聞くことができない働くという意味を教えてください**もらえた/生徒の中で**お金以外の価値に気づいた意見**が多く上がった/社会への貢献度や将来像など**生徒の人生設計を考える上での参考**になった/

講師の方々のわかりやすいお話に、生徒たちは真剣に授業参加/他校とのつながり

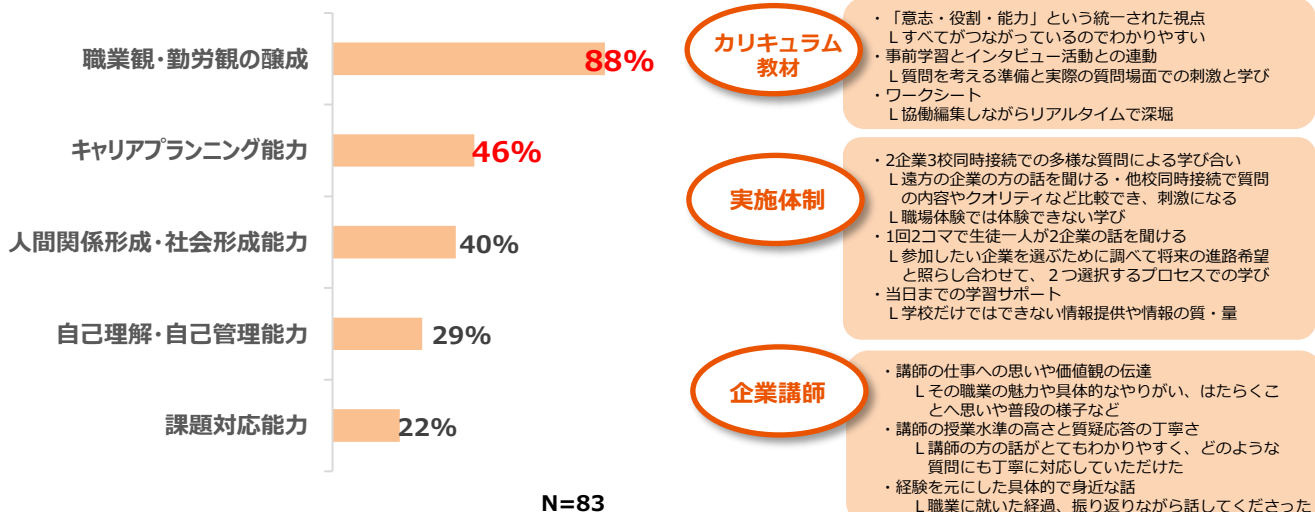
講師の方のお話がとても分かりやすく、質問にもしっかりと答えていただいた/とてもよかった。**他の学校ともつながれて**、良い雰囲気でお話を聞くことができた。/1年生だったので、難しいと感じる生徒がほとんどだったのですが、**わからないで済ませるのではなく、理解しようとする興味津々な姿勢をみる**ことができた/本校1校だけでなく、**複数校とつながっていること/生徒達がいつもとはまた違った真剣な表情で参加していた姿**がとても印象に残った

その他

全て整えてくださっている**パッケージ**であること/学校独自では**絶対に実現不可能**だと思います



キャリアチャレンジデイはキャリア教育として、どんな力の育成につながるとおもいますか それには、プログラムのどのような学習内容や手立てが有効だったと考えますか



● プログラム独自の特徴、実施におけるさまざまな角度から得られる学びが評価の理由になっている

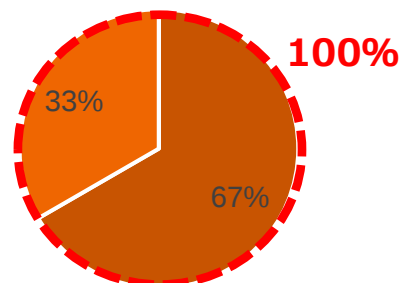
● 講師アンケート結果要約



「キャリアチャレンジDay On-Line Meets」へ参加されて、良かったと感じましたか

	講師数	%
強く思う	8	73%
思う	4	36%
あまり思わない	0	0%
思わない	0	0%
合計	12	100%

- 強く思う
- 思う
- あまり思わない
- 思わない



N=12

● 窓口担当者・講師の100%が本プロジェクトに参加して良かったと肯定的な回答

窓口担当者・講師の声 ※一部抜粋編集しています

授業後にメッセージフォームから生徒様たちの反応を窺い知れることができるため、次回の参画につながる当社の財産となった。／

会社が事業活動を行っていない地域の学校へもアプローチが出来た。／通常目に触れないBtoBの活動をPRできた。

自分の業務を見返すきっかけとなり、意思や役割などの整理ができました。／仕事のモチベーションを大きく上げることができた。／相手の目線に合わせた伝え方を身につけるための良い勉強になった。

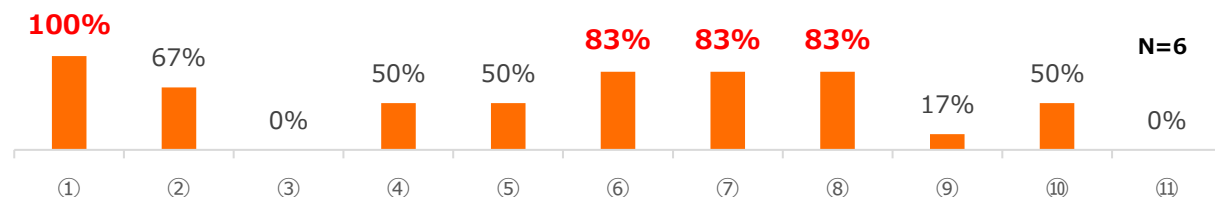
中学生とのコミュニケーションは新鮮で刺激になった。／中学生の考え方や将来に影響や刺激を与えることができた。／自分自身がとても楽しかった。



複数企業参加による「キャリア教育支援」という今回の実施スキームについて、どのような点がメリットだと感じられましたか ※窓口担当 6名対象 ※複数選択可能

- ① オンラインでの実施により、同時にアプローチできる学校数・生徒数が多い
- ② 教員の事前・事後授業プログラムがあることで、授業当日の教育的価値が高い
- ③ 教材開発や接続テスト等にかかるコスト、時間を抑えることができる
- ④ 事務局業務（学校開拓・学校調整）の負担が少ない
- ⑤ 他社との情報交流ができる
- ⑥ キャリア教育をテーマとしたプログラムのため、自社のブランディングに有効
- ⑦ 一度の参加生徒数が多く、自社の活動の認知度を高めるのに有効
- ⑧ 企業講師自身が、自社について理解を深める機会とし人材育成につながる
- ⑨ 複数企業が参加するため、社会的価値、広報効果が高い
※今後としては、各種メディアなどの取材なども考えられる
- ⑩ 一社で実施するよりも、教育委員会や学校の協力・賛同を得やすい
- ⑪ その他（自由記述）

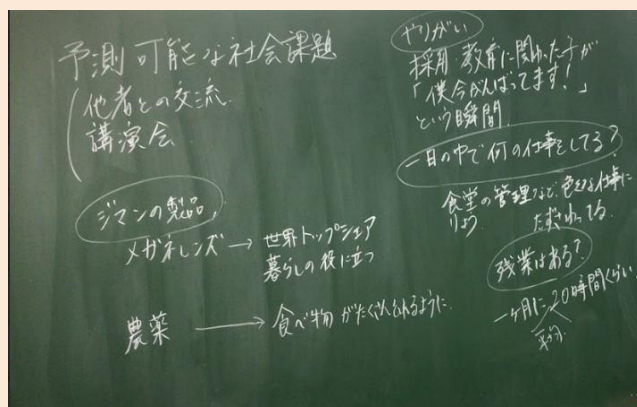
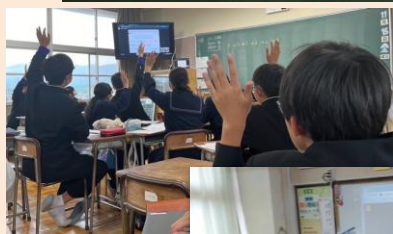
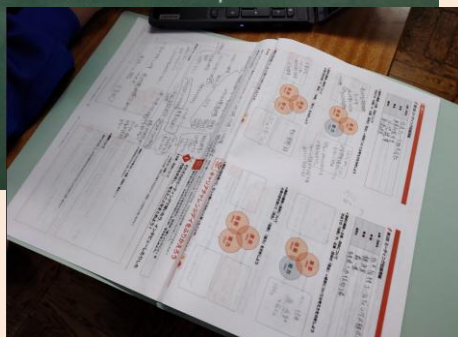
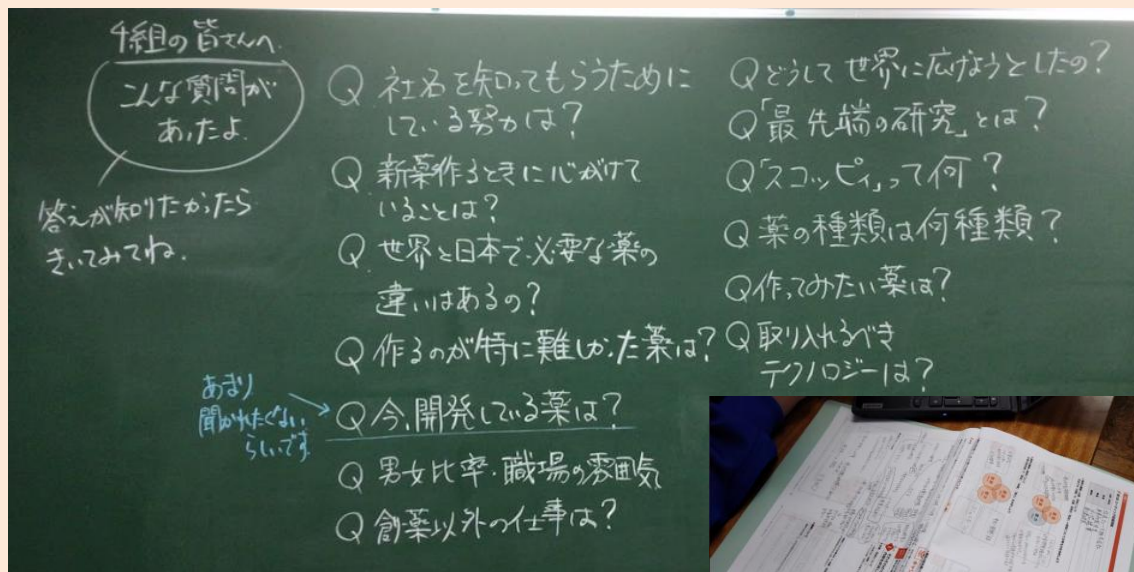
	講師数	%
①	6	100%
②	4	67%
③	0	0%
④	3	50%
⑤	3	50%
⑥	5	83%
⑦	5	83%
⑧	5	83%
⑨	1	17%
⑩	3	50%
⑪	0	0%



● 1回でのアプローチ数の多さ、自社の認知度向上・ブランディング、人材育成に有効と評価が高い

● 授業の様子

オンライン授業当日は、企業・団体講師の話をメモをとりながら真剣に聞き、また講師の話のあとには事前授業での学びを踏まえて、会社や仕事についての質問を積極的に投げかけていました。



● 事後授業

事前学習・オンライン授業・事後学習を通じて、生徒の姿容を学校独自でまとめたり、学校独自のキャリア教育計画を通して、本プログラムを効果的に活用いただいた学校もあり、キャリア教育に関する好事例の創出やカリキュラムマネジメントを通じたキャリア教育のアップデートにつながっていった。

●【埼玉県】戸田市立美笹中学校(2年生)

企業紹介カード 企業名 ネットワンシステムズ株式会社 【企業】 最速一人とネットワークの持つ可能性を解き放ち、伝統と革新で豊かな未来をつくる。 役割 一価あるICTサービスを提供し続ける 【講師】 意志…ネットワークを支えたい、発展させたい 役割 一次世代ICT人材の育成 能力…コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力	GIGAスクールへの支援などを行っている。 職種 ①企画事務 ②営業 ③技術 座学連携という大学生向けに講義をすることがある。多くて100人の前で講義をする。 Q.今後さらにどのように事業を広げていきたいか？ A.商品を売るだけではなく、サービスを中心にしてお客様にまた利用していただけるようにしていく。
--	---

人はなぜ働くのだろうか？
◆保護者や周りにいる大人は「なぜ働いているのか」、今の自分の考えを書こう！

8月 30日 (1回目:最初)
生活が苦しくならないように
お金を稼ぐため
ある職業はヒトの命を助けるため

9月 25日 (5回目:最後)
自分の仕事にやりがいを感じるから
人の気持ちを第一に考えているから
ある職業は人の命を助けるため
自分が働いている会社を高校生や学生たちに教えたいから
自分が仕事を楽しんでいるから
お客さんだっけり利用してくれる人のためになりたいから
笑顔をおみえたいから

「働くということ」を考えるときに、あなたが大切だと思ったことは何だろうか？

◆今日の授業をふりかえって、今の自分の考えを書こう

(1回目) そもそも全国の中学校から24校しか選ばれないのに選ばれたのも良かったけれど、だからといって適度に授業を受けて適度に終わらせるというように行動はもってほしかった話をしっかり聞いて自分なりの言葉でまとめるように頑張っていきたいです。	(2回目) 自分の担当企業が決まり、企業調べをしていく中で、これまで知らなかったことが次山出てきてとても興味深かったです。質問を書き出すこともできました。
(3回目) 質問と発表者を決めることができた。次回はいよいよ話を聞くのでしっかり耳を傾けて良い経験になったら良いと思います。	(5回目:最後) 最初は仕事ってなんのためにやるんだろうと思っていたけれど、講師の話を聞いて、自分がやりたいことをやっているということがわかった。仕事は適度に決めちゃだめなんだと感じました。もちろん生活できるようにするためのものもあると思うけど、それ以上に自分が好きでいること、社会に貢献したいという思いが伝わってきてすごいなと思いました。これからは自分の趣味などを伸ばしていって、そのことに携われるような会社に入る学力になりたいなと思います。

「人はなぜ働くのか？」について
講師の話や保護者にも聞き、
新たな考えに気づいた。
また、カリキュラムを通して、
生徒の姿容を学校独自の教材で
可視化し、まとめ学習で活用した。

●【愛知県】豊田市立藤岡南中学校(2年生)

藤岡南中学校 15期生 総合的な学習の時間 第4期(24.09~)

生き方改革
～「働き方」を通して、これからの「生き方」をソウソウしよう～

【5時間目】オンラインミーティングを通して、「意欲・役割・能力」の3観点から働くとは何か、読み解こう(24.10.30)

ネットワンシステムズ株式会社(情報連携)

伊藤さくらさん(インストラクター)

野村ホールディングス株式会社(経産)

酒井 賢一さん(サステナビリティ推進)

シズメンマシーナリー株式会社(製造)

中島 玉緒さん(法務課)

阪急阪神ホールディングス株式会社(都市開発事業)

松根 辰一さん(建築士)

【働き方】～「生き方」を育てる。4つの生き方改革

①人間関係形成・社会形成能力 (1) 始めて出会う人と人間関係を築くことができそうですか

②自己理解・自己管理能力 (2) 新たな知識で、ひとりでやっていた自分の強みがありますか

③課題解決能力 (3) 自分の役割や責任を理解して、役割をこなせますか

④キャリアプランニング能力 (4) 自分で目標を立てて、その達成に向けて計画的に進んでいけそうですか

(5) 結果、働くことが楽しそうですか

(6) 結果、どんな大人になりたいか、ビジョンはもてていますか

【働くって、どういうことだろう？】

働くことで何が得られるのか？

【夢の職業】

JFAこころのプロジェクト推進部

【職場体験学習】

feat. 各事業所

【中学生と大人の対話プログラム】

feat. 豊田市生涯学習課 市民講座支援員

【働き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・仕事をする中で自分はお金で何ができるのか、自分のしたい仕事は他の人の役にたてばいいと思う。

・誰かにお金をもらう、やりがいのあることをやるために、お金を稼ぐこと。

・自分はお金を稼ぐために働くこと、他に自分のやりたいことに興味がある大人もいると思う。

・自分の職業に必要なスキルを身につけることだと思える。

【生き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・どんな大人になりたいか、これから何を大切にしていきたいかなんてこれまでに考えたことがなかった、わからない。

・世界にはいろいろな仕事があるけれど、自分が自由に選べるのか、どうすれば出られるのか、わからない。

・どんな大人になりたいか、まだわからないからこれから探していこう。

【ワーク①】『夢の職業』feat. JFAこころのプロジェクト推進部(24.09.10-09.11)

【働き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・働く中で大切なことは、達成する目標を立てることだと思える。お金を稼ぐことが目標もあるし、誰かを助けることが目標もある。そしてその目標を達成することで達成感を得たいと思える。

・始めは何かを得るために働くのだと覚悟していた。しかし、今回の夢の職業の話を聞いて、働くことそのものが自分のやりたいこと、自分の好きなこと、自分の得意なこと、自分の強み、自分の得意なことを仕事として続けたいと思える。

・自分の得意なことを仕事として続けたいと思える。働いている中で新たな夢が見つかったら次に次の仕事をしたい。

・そうやっていつまでも自分の夢に向かって働きたい。

【生き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・働くことでお金を得ることが大切。でもそこから得られる経験は、それ以上に大切なことだと思える。

・自分の得意なことを活かしながら、自信をもって仕事にできる大人になりたい。そのためにも、自分は何かが好きなのかを見つけて、それに対して興味を持てる大人になりたいと思える。

・いつか誰でも人生を楽しくしたい大人になりたい。なんでもなく、好きでも嫌いでもないことを続けることが正しいように、後悔のない生きたいと思える。

・今までの経験やこれから経験していくことを全部生かして、自分で生き道を邁進していきたい。そして最後にその道が正しかったと思えるような生きたい。

・いろいろな大人と出会って、一生懸命生きていく中で、新しい自分と出会い続ける人生を送りたい。そうやって視野を広げていって、成長できる大人になりたい。

藤岡南中学校 15期生 総合的な学習の時間 第4期(24.09~)

生き方改革
～「働き方」を通して、これからの「生き方」をソウソウしよう～

【5時間目】オンラインミーティングを通して、「意欲・役割・能力」の3観点から働くとは何か、読み解こう(24.10.30)

ネットワンシステムズ株式会社(情報連携)

伊藤さくらさん(インストラクター)

野村ホールディングス株式会社(経産)

酒井 賢一さん(サステナビリティ推進)

シズメンマシーナリー株式会社(製造)

中島 玉緒さん(法務課)

阪急阪神ホールディングス株式会社(都市開発事業)

松根 辰一さん(建築士)

【働き方】～「生き方」を育てる。4つの生き方改革

①人間関係形成・社会形成能力 (1) 始めて出会う人と人間関係を築くことができそうですか

②自己理解・自己管理能力 (2) 新たな知識で、ひとりでやっていた自分の強みがありますか

③課題解決能力 (3) 自分の役割や責任を理解して、役割をこなせますか

④キャリアプランニング能力 (4) 自分で目標を立てて、その達成に向けて計画的に進んでいけそうですか

(5) 結果、働くことが楽しそうですか

(6) 結果、どんな大人になりたいか、ビジョンはもてていますか

【働くって、どういうことだろう？】

働くことで何が得られるのか？

【夢の職業】

JFAこころのプロジェクト推進部

【職場体験学習】

feat. 各事業所

【中学生と大人の対話プログラム】

feat. 豊田市生涯学習課 市民講座支援員

【働き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・仕事をする中で自分はお金で何ができるのか、自分のしたい仕事は他の人の役にたてばいいと思う。

・誰かにお金をもらう、やりがいのあることをやるために、お金を稼ぐこと。

・自分はお金を稼ぐために働くこと、他に自分のやりたいことに興味がある大人もいると思う。

・自分の職業に必要なスキルを身につけることだと思える。

【生き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・どんな大人になりたいか、これから何を大切にしていきたいかなんてこれまでに考えたことがなかった、わからない。

・世界にはいろいろな仕事があるけれど、自分が自由に選べるのか、どうすれば出られるのか、わからない。

・どんな大人になりたいか、まだわからないからこれから探していこう。

【ワーク①】『夢の職業』feat. JFAこころのプロジェクト推進部(24.09.10-09.11)

【働き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・働く中で大切なことは、達成する目標を立てることだと思える。お金を稼ぐことが目標もあるし、誰かを助けることが目標もある。そしてその目標を達成することで達成感を得たいと思える。

・始めは何かを得るために働くのだと覚悟していた。しかし、今回の夢の職業の話を聞いて、働くことそのものが自分のやりたいこと、自分の好きなこと、自分の得意なこと、自分の強み、自分の得意なことを仕事として続けたいと思える。

・自分の得意なことを仕事として続けたいと思える。働いている中で新たな夢が見つかったら次に次の仕事をしたい。

・そうやっていつまでも自分の夢に向かって働きたい。

【生き方改革】～「生き方」を育てる前に～

・働くことでお金を得ることが大切。でもそこから得られる経験は、それ以上に大切なことだと思える。

・自分の得意なことを活かしながら、自信をもって仕事にできる大人になりたい。そのためにも、自分は何かが好きなのかを見つけて、それに対して興味を持てる大人になりたいと思える。

・いつか誰でも人生を楽しくしたい大人になりたい。なんでもなく、好きでも嫌いでもないことを続けることが正しいように、後悔のない生きたいと思える。

・今までの経験やこれから経験していくことを全部生かして、自分で生き道を邁進していきたい。そして最後にその道が正しかったと思えるような生きたい。

・いろいろな大人と出会って、一生懸命生きていく中で、新しい自分と出会い続ける人生を送りたい。そうやって視野を広げていって、成長できる大人になりたい。

「キャリア発達にかかわる諸能力」の4つの視点を軸に学校以外の方と協働で計32時間を活用して年間カリキュラムを設計。
多様な職業人に出会い、
価値観の姿容を外部的方に向けて
プレゼンテーション大会を実施しました！



キャリアチャレンジデイ

On-line Meets

「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」運営事務局
株式会社キャリアリンク
〒540-0026 大阪府中央区本町1-3-5 いちご内本町ビル4階